



二小っ子

元気いっぱい やさしさいっぱい 本気でがんばる二小っ子

第6号

令和5年9月22日

天理市立二階堂小学校

文責 島田 宇一郎

言葉は人を育てる

「言葉は人を育てる」と言われます。子どもたちは、生まれてからこれまで、たくさんの人からいろんな言葉をかけられて大きくなってきました。これからもそうです。

人は、生まれながらにしていろいろなものを吸収して成長していきます。家庭生活や学校、社会の中で、何気ない言葉がけや会話から、子どもたちは、言葉とその言葉の意味を学びます。さらっと流れる言葉もあるかもしれませんが、子どもの心に深く刻まれるものもあります。だから、子ども達と話をするときの私たち大人の言葉は、とても大切です。当然、子どもたちは、過ちや失敗をすることもあります。過ちをしたときにはそれを正しく諭す言葉、失敗したときには大丈夫と大きな心で勇気づける言葉が必要です。

学校においては、お互いによいことや価値あることをどんどん見つけて、認め合うことを大事にし、元気の出る言葉、優しい言葉、勇気づける言葉、楽しい言葉…など、ポジティブな気持ちを伝え合い、そんな言葉であふれる学級・学校づくりを進めていきたいと思ひます。子ども達が生括する中で、子ども達を勇気づけ成長を後押しする、そんな関係性を築いていきたいと思ひます。



校内作品展 (9/5~6)

夏休みの家庭学習として子どもたちが取り組んだ、工作や自由研究を一堂に展示し、校内作品展を行いました。子どもたちの努力のあとがうかがえる作品ばかりでした。4日の前日準備には、本校で地域コーディネーターをしていただいている川口さんが来ていただき、展示のアドバイスをしていただいたので作品の良さがとても引き立ちました。6日には、二階堂幼稚園、嘉幡保育所の年長クラスの子も達が見学に来てくれ、体育館で小学校の1年生と「かもつ列車」というジャン



ケンゲームをして、楽しく交流会も行いました。

※二小ホームページもあわせてご覧ください。

第2回学校運営協議会

9月14日(木)学校運営協議会を開催させていただきました。本校では、11名の地域の代表の方が委員になっていただいています。今回は、来月行う運動会や学校の制服のことなど、子どもたちの学校生活に関わることをお話させていただき、ご意見をいただいたり協議したりしていただきました。



中秋の名月

今年の「中秋の名月」は、9月29日です。「中秋の名月」の日に、毎年必ず満月とは限らないようですが、今年満月で真ん丸の月が夜空に見えます。夕方、東の空からの昇り、明け方まで一晩中見ることがができます。



お月様の後を追うように、ひときわ明るい星を見ることがができます。その星は、「木星」です。木星は、縞模様が見られ、4つのガリレオ衛星があることで有名です。

明け方には、東の空に「金星」が「明けの明星」として、とても明るく輝いています。

nisyo home page



←★毎月の行事予定と下校時刻を、二小ホームページに掲載しています。